

**【第1分科会】 経営ビジョン
研究課題 未来を見据えた魅力あるビジョンに基づく学校経営の創造**

1 分科会の趣旨

【研究課題の背景・現状】

- ◇これからの学校には、将来の予測が困難な時代にあっても、子どもたちが自信をもって自分の人生を切り拓き、よりよい社会を創出していくことができるよう必要な資質・能力をしっかりと育んでいくことが求められる。
- ◇校長には、自校の実態から課題を明確にし、重点化と効率化を図りながら、実効性ある解決に向かう道筋を分かりやすく示し、教職員の知恵と力を結集させ、組織を効果的に動かしていくマネジメント力が求められる。

【研究課題解決の方向性】

- ◇学校と家庭・地域の共通理解を図りながら学校教育を推進するとともに、確固たる教育理念のもと、未来を見据えた魅力ある経営ビジョンを示し、創意と活力に満ちた学校経営を推進していく。

過去6大会の成果と
前年度の課題

背景・現状を踏まえて、具体的方策と成果を明らかにする

2 研究の視点

- (1) 未来を見据えた魅力ある学校経営ビジョンの策定
 - ・社会の変化や教育改革の考え方を踏まえ、具体的で先見性のある魅力的な学校経営ビジョンを示す。
 - ・子どもたちに求められる資質・能力を教職員、保護者、地域住民が相互に共有し、連携・協働をしていくための、展望をもったビジョンを示す。
- (2) 学校経営ビジョンに基づく創意と活力に満ちた学校経営の推進
 - ・これからの時代にふさわしい学校としての自主性、自立性を確立し、創意と活力に満ちた学校経営を推進する。
 - ・将来自立した人間として、多様な他者と協議しながら、創造的に生きていく子どもの姿を見据え、教職員が意欲的に教育実践できるような学校経営を行う。

3 「校長の果たすべき役割と指導性を究明する」ための協議の柱

- ① 未来を見据えた魅力ある学校経営ビジョンをどのように策定するか。
- ② 学校経営ビジョンに基づく創意と活力に満ちた学校経営をどのように推進するか。

第1分科会 「経営ビジョン」未来を見据えた魅力あるビジョンに基づく学校経営の創造

【視点①】 未来を見据えた魅力ある学校経営ビジョンの策定

「学校教育目標を変えること」を通して…
～自信と誇りをもって たくましく生きる伊吹の子の育成をめざして～

滋賀県 米原市立伊吹小学校 校長 北村 義彦

1 趣 旨

これからの社会が、どんなに変化して予測が困難な時代になっても、子どもたちが自信をもって自分の人生を切り拓き、未来の創り手となるために必要な知識や力を確実に備えることが求められている。そうした中、保護者や地域住民の思い、子どもの実態に関する現状把握と分析を的確に行い、未来を見据えた魅力ある学校経営ビジョンを策定していく上での、校長の果たすべき役割と指導性を「学校教育目標を変えることを通して」明らかにする。

2 研究の概要

- (1) 「学校教育目標を変えること」になった経緯
- (2) 児童の実態の分析
- (3) 子どもたちの自信を高めるための具体的な取組
- (4) 成果と課題

以上のような内容で、小規模な学校ではあるが、自信と誇りを持ち、たくましく生きる子どもたちになってほしいという願いのもと取り組んだ学校づくりについて発表する。

<メモ>

【発表内容に関すること】

【自己の実践等に関すること】

○有効な取組

○疑問・改善

◇「校長の役割と指導性」について、協議内容を簡潔にまとめると…【キーワードかキーセンテンスで】

☆参考キーワード

マネジメント力 教育目標 魅力ある学校経営ビジョン 社会に開かれた教育課程
保護者や地域住民との連携・協働 コミュニティ・スクール 変革する勇気と決断力

【視点②】 学校経営ビジョンに基づく創意と活力に満ちた学校経営の推進

**「体系化された教育課程を創出するカリキュラム・マネジメント
～新小学校学習指導要領総則に基づいた経営ビジョンの見直し～」**

秋田県 大館市立西館小学校 校長 松岡 浩幸

1 趣 旨

校長が描く設計図である経営ビジョンは、「生きる力」を育むために、教育課程を有機的に関連付け、順序立てて示さなければならない。校長は子どもたちの未来を見据え、必要な教育をイメージし、学校や地域の特性等を考慮しながら、グランドデザインを描く必要がある。よって私たちは現状の教育課程を、新小学校学習指導要領総則を指標にして見直し、体系化し、子どもたちに未来社会の創り手となるための必要な力を身に付けさせることを目指す研究を行った。

2 研究の概要

- (1) 意識調査
- (2) チェックリスト
- (3) カリキュラム・マネジメント

以上のような内容で、新小学校学習指導要領の求める「体系化された教育課程」へと改善するための方法を提案する。研究を進める上で共同研究体制は客観性を保つために必要であり、新小学校学習指導要領は教育課程を見直す上で欠かせない指標となった。チェックリストは新小学校学習指導要領総則に基づいて作成した。また、実践例はチェックリストで見発見された課題と総則で示すカリキュラム・マネジメントの3つの側面を併せて取り上げた。

<メモ>

【発表内容に関すること】

【自己の実践等に関すること】

○有効な取組

○疑問・改善

◇「校長の役割と指導性」について、協議内容を簡潔にまとめると…【キーワードかキーセンテンスで】

☆参考キーワード

「生きる力」 学習指導要領総則 カリキュラム・マネジメント 体系化された教育課程
チェックリスト 学校経営参画意識 校長のリーダーシップ ミドルリーダー

過去6大会の成果と前年度の課題

領域Ⅰ 学校経営 第1分科会 経営ビジョン

<p>25 三重 大会</p>	<p>研究課題 創意と活力に満ちた学校経営ビジョン 視点1 将来を見据えた明確な学校経営ビジョンの策定 視点2 学校の役割を明確にした創造的な学校経営の推進 <input type="checkbox"/> 「学校の使命」を繰り返し職員に意識させていくことこそが、校長としてのリーダーシップを発揮する大きな場面である。 <input type="checkbox"/> 学校経営ビジョンや具現化に向けた経営方針や取組等を教育構想図として具現的に示すことが重要である。</p>				
<p>26 埼玉 大会</p>	<p>研究課題 明確なビジョンに基づく創意と活力に満ちた学校経営の推進 視点1 子どもの未来を見据えた明確な学校経営ビジョンの策定 視点2 明確なビジョンに基づく創意と活力に満ちた学校経営の推進 <input type="checkbox"/> 趣旨は変わらず見直しを続けたグランドデザインの活用により、保護者、地域の共通理解が深まり、学校経営ビジョンの共有が図られた。 <input type="checkbox"/> 地教委、校長会、各学校の連携の中で学校経営ビジョンの実現を図ったことで、全体の教育の活性化につながった。</p>				
<p>27 山口 大会</p>	<p>研究課題 先見性のあるビジョンに基づく創意ある学校経営の推進 視点1 将来を見据えた明確な学校経営ビジョンの策定 視点2 学校経営ビジョンに基づく創意ある学校経営の推進 <input type="checkbox"/> 変化の激しい社会環境の中、学校が地域の核となり地域連携を深め、子どもの資質・能力を育成するためには、校長の強い意志とリーダーシップが必要である。 <input type="checkbox"/> ビジョンを具現化するためには、教職員に重要課題を意識させ、目指すべき方向と内容を明確にすることが重要である。</p>				
<p>28 高知 大会</p>	<p>研究課題 これからの教育を見据えたビジョンに基づく学校経営の創造 視点1 これからの教育を見据えた学校ビジョンの策定 視点2 学校経営ビジョンに基づく意欲的な学校経営の推進 <input type="checkbox"/> 保護者、地域と課題を共有し、子どもたちの未来を輝かせ、活気ある地域づくりを思う校長の確固たる理念と方向性を明確に示した学校経営ビジョンを創造し続けることが大切である。 <input type="checkbox"/> 学校経営ビジョンの具現化のためには、教職員と課題を共有し、目指すべき方向と具体的な改善策を明確にする必要がある。教職員の特性を生かし、保護者・地域の力を学校運営に参画できるようにしなければならない。</p>				
<p>29 佐賀 大会</p>	<p>研究課題 未来を見据えた魅力あるビジョンに基づく学校経営の創造 視点1 先見性をもった魅力ある学校経営ビジョンの策定 視点2 学校経営ビジョンに基づく創意ある学校経営の推進 <input type="checkbox"/> 校長自らが社会の変化や教育改革の方向性をふまえ、校長の思いに加え、保護者や地域住民の願い、子どもの実態に関する現状を教職員とともに調べ把握すること。そして、未来へつなぐ「学校教育目標」の策定を行い、教職員・保護者・地域・児童にゴールイメージを示し、周知することが重要であること。 <input type="checkbox"/> 未来を見据えた、さらなる校長の力強いリーダーシップが必要である。目指す姿を具体的に描き、達成するための方策をよりシンプルな形で示し、教育活動全般を学校経営ビジョンに基づき整理統合する校長としての指導性が必要であること。</p>				
<p>30 北海道 大会</p>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td data-bbox="284 1514 842 1615"> <p>研究課題 創意と活力に満ちた学校経営ビジョンと校長の在り方 視点1 将来を見据えた明確な学校経営ビジョンの策定 視点2 学校の役割を明確にした創造的な学校経営の推進</p> </td> <td data-bbox="842 1514 1428 1615"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="284 1615 842 2016"> <p style="text-align: center;">成 果</p> <input type="checkbox"/> 学校経営ビジョンの策定に当たり、教職員の課題意識、保護者や地域住民の願い、子どもの実態に関する現状把握を校長が的確に行い、リーダーシップを発揮して共有を図る重要性が確認された。 <input type="checkbox"/> 目指す到達点と方策を明確に示し、一人一人の教職員に達成するやりがいや意義を感じさせるとともに、目標実現に向けた校内の協働体制を構築することが重要であり、そのための校長の力強いリーダーシップと指導性が必要であることが確認された。 </td> <td data-bbox="842 1615 1428 2016"> <p style="text-align: center;">課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 「社会に開かれた教育課程」の実現に向け、学校教育を通じて、社会と連携・協働しながら児童に必要な資質・能力を育む経営ビジョンを策定する。 ■ 経営ビジョン実現に向けた教職員一人一人の経営参画意識の醸成と力量形成が必要である。 </td> </tr> </table>	<p>研究課題 創意と活力に満ちた学校経営ビジョンと校長の在り方 視点1 将来を見据えた明確な学校経営ビジョンの策定 視点2 学校の役割を明確にした創造的な学校経営の推進</p>		<p style="text-align: center;">成 果</p> <input type="checkbox"/> 学校経営ビジョンの策定に当たり、教職員の課題意識、保護者や地域住民の願い、子どもの実態に関する現状把握を校長が的確に行い、リーダーシップを発揮して共有を図る重要性が確認された。 <input type="checkbox"/> 目指す到達点と方策を明確に示し、一人一人の教職員に達成するやりがいや意義を感じさせるとともに、目標実現に向けた校内の協働体制を構築することが重要であり、そのための校長の力強いリーダーシップと指導性が必要であることが確認された。	<p style="text-align: center;">課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 「社会に開かれた教育課程」の実現に向け、学校教育を通じて、社会と連携・協働しながら児童に必要な資質・能力を育む経営ビジョンを策定する。 ■ 経営ビジョン実現に向けた教職員一人一人の経営参画意識の醸成と力量形成が必要である。
<p>研究課題 創意と活力に満ちた学校経営ビジョンと校長の在り方 視点1 将来を見据えた明確な学校経営ビジョンの策定 視点2 学校の役割を明確にした創造的な学校経営の推進</p>					
<p style="text-align: center;">成 果</p> <input type="checkbox"/> 学校経営ビジョンの策定に当たり、教職員の課題意識、保護者や地域住民の願い、子どもの実態に関する現状把握を校長が的確に行い、リーダーシップを発揮して共有を図る重要性が確認された。 <input type="checkbox"/> 目指す到達点と方策を明確に示し、一人一人の教職員に達成するやりがいや意義を感じさせるとともに、目標実現に向けた校内の協働体制を構築することが重要であり、そのための校長の力強いリーダーシップと指導性が必要であることが確認された。	<p style="text-align: center;">課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 「社会に開かれた教育課程」の実現に向け、学校教育を通じて、社会と連携・協働しながら児童に必要な資質・能力を育む経営ビジョンを策定する。 ■ 経営ビジョン実現に向けた教職員一人一人の経営参画意識の醸成と力量形成が必要である。 				

(各大会の集録より一部引用)